

## 職員による自己評価

## A環境面

訓練室内でも区分けを行っており、活動に必要なスペースは確保できている。

## B児童への支援内容

個別療育を取り入れて実施していることで評価しやすくなり、親御さんにも都度お伝えできている。

コロナ予防対策を講じながら、少しずつ外出支援を実施できるようになった。

## C関係機関との連携

支援学校などは特に情報共有を行っており、児童の様子や支援について共有を行なっている。

ケース会議や地域連絡会などにも参加し、他サービスなどとも情報共有している。

## D保護者への説明責任・信頼関係

連絡帳アプリを使用し、毎日写真でご報告することで、支援内容をわかりやすくお伝えできている

## E非常対応

半年に一回実施し、その様子は親御さんにもお伝えしている。

## 保護者による評価

## A環境面

・利用人数が多めなので、活動スペースが手狭なのかなと感じる。

・先生たちも よく子供を見てくれているので安心できる

・普段何人居て、その人はバイトなのか専門知識のある方なのかわからない

・子供の体調の様子等、よく見ていただき安心できる

## B児童への支援内容

・難しいって思う事はすぐ諦めていたけどアレッタに通うようになってチャレンジする事が多くなった。

・コロナのために交流は難しいかと思います。落ち着いたら交流があると嬉しい。

・障害のないお子さんとの交流はほとんどないのかもしれませんが、放デイではそんなに必要は感じない。

## C事業所からの情報発信

・利用した日の活動や状況をアプリでやり取りできるのは良いと思います。

・子供のアレッタでの様子を連絡帳でしれるので安心している

・子供の障害についても理解して貰って感謝している。

## D非常対応

・定期的に防災訓練を取り入れて頂いていると思う。

## 事業所内での分析

## 【共通点】

- ・ 写真付き連絡帳がわかりやすい
- ・ 個別支援の内容や評価をお伝えしていることが評価いただけている。

## 【相違点】

- ・ 職員の資格や配置状況がわからない

分析・検討してみて…

事業所の強み

- ・ 個別訓練を提供し、細かく記録、評価した支援ができています
- ・ 写真付き連絡帳で毎日報告している
- ・ 情報発信（報告書や SNS）

事業所の改善点

- ・ 職員の専門性がわからない

事業所の改善への取り組み

年度替わりに職員の資格や経験を一覧にして全利用者様に配布したが、数ヶ月に一度配布するようにしていく。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

引き続き評価をいただけていることを確認できて嬉しい。

改善していかなければならない部分が前回もご意見をいただいていたことなので、早急に改善していく。

事業所名 アレッタ児童デイサービス阪東橋

担当者 西田 裕子